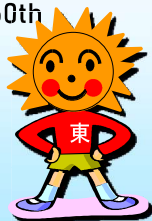


50th



川越市立霞ヶ関東小学校だより

学校教育目標

たいよう

【た】 たくましい子
 【い】 生き生きと活動する子
 【よ】 よく考える子
 【う】 美しい心の子

第7号 令和6年10月31日(木)



創立50周年 ～霞東小の歴史を感じて～

校長 関根 努

先日の運動会では、天候にも恵まれ、たくさんのご来賓・保護者・地域の皆様方にお越しいただき、たくさんの温かい声援をいただきました。子どもたちは「最後まであきらめず 心一つにつっぱしれ！燃えろ太陽の子！！」のスローガンのもと、一人一人が全力で競技・演技に取り組み、素晴らしい運動会を無事に終えることができました。保護者の皆様には、準備段階から様々なご協力ご支援をいただき誠にありがとうございました。

さて、11月15日(金)は、創立50周年記念式典が開催されます。そこで、霞東小の誕生当時の様子について調べてみました。



開校当時の様子

昭和50年前後は、霞ヶ関地区は人口急増地域であり、霞ヶ関小学校は急激な児童数増になりました。その打開策として、昭和44年に霞ヶ関北小学校が設立され、さらに昭和49年に霞ヶ関南小学校が新設されました。しかし、その後も霞ヶ関小学校、霞ヶ関北小学校の児童数は増加し続けたため、新設校設立の声が高まり、地域の方の熱意と市当局の配慮により、昭和50年、この地に霞ヶ関東小学校が誕生しました。開校当時の児童数は

440名、3年後の昭和53年には671名の児童数となったため、児童数増加対策として、普通教室10教室の校舎が増築され、校地東側の校庭拡張工事も施工されました。児童数のピークは昭和56年の805名。現在の児童数の2.5倍以上(現在314名)あったことに驚かされます。当時の学校便覧を見ると、学級数は21学級もあり、教室配置図を見ると、今と違うことにも歴史を感じます。

昭和 5 6 年当時の教室配置											
体育館		4階	5 の 1	5 の 2	5 の 3	5 の 4	6 の 1	6 の 2	6 の 3		
		3階	3 の 1	3 の 2	3 の 3	3 の 4	4 の 1	4 の 2	4 の 3		
図書室	視聴覚兼音楽室			2階	1 の 1	1 の 2	1 の 3	2 の 1	2 の 2	2 の 3	2 の 4
職員室	校長室	事務室	放送室								
家庭科室	工作室			1階	昇降口	PTA室	被服室	児童会室	学童保育室	通路	昇降口
理科室	保健室	図書室									

50周年記念事業の実施にあたり、ご尽力いただきました実行委員の皆様、この事業にご支援・ご協力をいただきました多くの方々に感謝申し上げます。11月15日は、50年という歴史を感じながら全校でお祝いしたいと思います。